

使っている花 ■ ニゲラ(ミスジークルブルー)、マトリカリア(ダブルラテ)、スカビオサ(スノーメディアン)、ギリアプレタンサ、アルケミラモリス

4月
April



ニゲラ

花言葉 夢の中の恋/深い愛

繊細なベールをまとった幻想的な花庭から摘んできたようなフレッシュブーケ

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- つぼみの多いものを選びましょう。
- 下葉は多めに取り除き、切り花栄養剤を使いましょう。
- エチレンガスの影響を受けやすいので、果物や線香の近くに置かないようにしましょう。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①すべての花材を器の高さの約2倍の長さにカットし、水に浸かる部分の下葉をあらかじめ取り除きます。
- ②器の口元にアルケミラモリスを入れて、花留めの代わりにします。ニゲラ数本を高低差をつけながらやや手前に傾けるようにあしらいます。
- ③ニゲラの合間にスカビオサやギリアプレタンサを加え、最後にマトリカリアをふわっとあしらいましょう。ざっくり無造作な感じの方が、ナチュラルな花材の雰囲気似合います。

初夏の空のような爽やかブルー

地中海原産の初夏の草花。英名は「Love in the mist」。花に見えるブルーの部分は萼片で、ベールのように取り巻く葉も幻想的な美しい花。春から初夏が出荷のピークで白やピンクの花も出回ります。実もドライフラワーになることから人気。黒い種はブラックミンとよばれ古代から万能薬として知られています(クミンとは別物)。

